

建設学部 ディプロマポリシー【DP：めざす学生像】

本校建学の目的を踏まえ、以下の能力や資質を身につけ、修得した学生に卒業を認め専門士を授与する。

1. 基礎知識の修得
建設産業の分野に関する基礎知識を身につけている。
2. 専門知識・技術の修得
学科ごとに掲げる専門分野の知識を修得している。
3. 社会性の修得
社会から喜ばれる人柄を備えた人材で他者と協力して目的を達成する人間力を身につけている。

建築ライセンス本科のアドミッションポリシー【AP：入学するにあたり】

1. 高度な建築知識を修得し、建築士等、資格取得に意欲があり、建築業界への就職を目指して努力すること。
2. 将来、社会や地域の発展のために貢献したいと思っていること。
3. チームワークに必要な協調性があり、他者とのコミュニケーションや関わりを大切にすること。
4. 二級建築士受験資格を取得していること。

建築ライセンス本科のディプロマポリシー【DP：めざす学生像】

1. 基礎的知識に加え、高度な専門的技術を身につけている。
2. 建築士としての基本的な専門知識や技術を習得すると共に、それらを活用し社会に貢献できる。
3. 観察と思考、構想と実行、創造と表現を通じて造る力・考える力や伝える力を有している。
4. 専門知識や技術を習得すると共に、それらを活用し社会貢献できる学生に芸術学士の学位を与える。

建築ライセンス本科（2年制）

最終目標	<p>1年次前期は、2級建築士資格の取得を目標に、本試験出題傾向に沿った講義と問題演習・模擬試験を行い、合格レベルの実力を養成します。1年後期から2年次は、愛知産業大学造形学部建築学科通信課程を同時併修し、大学の単位取得のための学習を本校のカリキュラムとして教育指導し、大学卒業資格（学士）と建築ライセンス本科卒業を目指します。また、本校独自教育として、各種資格取得のための教育も行います。</p>	
	《 1年次 》	《 2年次 》
授業科目	<p><前期> 7月上旬の2級建築士学科試験までは、講義→問題演習→模擬試験の流れで段階的に実力養成します。9月中旬の設計製図の試験までは、年度毎の課題に沿った基礎知識及び作図方法の習得の後、模擬試験を繰り返し、実戦力を養います。</p> <p><後期> 大学の科目を本校の専門教員が指導します。講義・レポートの個別添削などの丁寧な指導により、必須29科目中15科目の単位取得を目指します。</p>	<p><前期・後期> 大学必修科目の残り14科目の単位取得を目指します。また、本校独自教育として1級建築士・宅建士・福祉住環境コーディネーター2級の取得へ向けた基礎講義と問題演習を行います。</p>
資格	<p>1・2級建築士試験受験資格（国家試験（学科）月（8月）・（設計製図）9月（10月））</p> <p>宅地建物取引士（国家試験 10月）</p> <p>福祉住環境コーディネーター2級（7月、11月）</p>	